



LEICA SL2

LEICA SL2-S

FIRMWARE UPDATE 6.3.0

拡張機能

- 新しいMレンズ (Noctilux-M 35 f/1.2 ASPH.) に対応しました。

改善機能

- Leica SL2-S: 動画モードでマニュアルフォーカスを行う際、拡大表示中のフォーカスピーキングの視認性が向上しました。
- Bluetooth/リモートウェイクアップ機能が有効になっている場合に、特定の条件下で、カメラの電源がオフになっていてもバッテリーが消耗することがある問題を修正しました。
- Noctilux-M 50 f/1.2 ASPH.使用時の周辺光量補正において、過補正が発生することがある問題を修正しました。
- 特定のLマウントレンズ使用時に、動画モードでマニュアルフォーカスが利用できない場合がある問題を修正しました。
- Adobe Camera RawのAI Denoise使用時に、DNGファイルの下端に画像アーティファクトが発生することがある問題を修正しました。
- 特定のLマウントシネレンズ使用時に、CineモードでTストップ表示が正確でない場合がある問題を修正しました。

ファームウェア アップデート

ライカは、製品の機能の向上や不具合の改善に継続的に取り組んでいます。デジタルカメラでは多くの機能がファームウェアで制御されており、お買い上げの後でも機能を追加したり不具合を改善したりすることが可能です。本製品をユーザー登録された方には、最新ファームウェアのリリース情報を随時お届けいたします。

最新のファームウェアをダウンロードして、本製品をアップデートしてください。また、アプリ「Leica FOTOS」のユーザーは、ファームウェアのアップデート情報をアプリ内で自動的に受け取ることができます。

ファームウェアのアップデートは以下の方法で行うことができます。

- 楽にアプリ「Leica FOTOS」から
- カメラメニューから

現在インストールされているファームウェアのバージョンを確認するには

- メインメニューで**カメラ情報**を選択する。
 - 現在のファームウェアバージョンが表示されます。



ファームウェアのアップデート情報、アップデートに伴う改善内容や追加機能、およびカスタマー登録について詳しくは、以下のサイトからご覧いただけます。

<https://club.leica-camera.com>

ファームウェアをアップデートする

ファームウェア アップデートを中断すると、カメラに重大かつ修復不可能な損傷を与える可能性があります。

ファームウェアのアップデート中には以下の事項を順守してください。

- カメラの電源を切らない。
- メモリーカードを取り出さない。
- バッテリーを取り出さない。
- レンズを取り外さない。

メモ

- バッテリー残量が十分でない場合は、警告メッセージがモニターに表示されます。バッテリーを充電してからファームウェアをアップデートしてください。
- **カメラ情報**のサブメニューにて国別に承認登録マークや番号を確認することができます。

使用前の準備

- バッテリーを満充電し、カメラに入れる。
- 2枚目のメモリーカードが挿入されている場合は、取り出す。
- メモリーカードに他のファームウェアが保存されている場合は、必要のないものを消去する。
 - メモリカードに保存されているすべての画像をバックアップしてから、カメラでフォーマットすることをお勧めします。
(注意: データ消失! フォーマットするとすべてのデータが削除されます。元に戻すことはできませんのでお気をつけください。)
- 最新のファームウェアをダウンロードする。
- メモリーカードに保存する。
 - ファームウェアファイルは必ずメモリーカード最上位階層に保存してください。下位階層では読み込みができません。
- メモリーカードをカメラに挿入する。
- カメラの電源を入れる。

カメラのファームウェアをアップデートする

- 準備する。
- メインメニューでカメラ情報を選択する。
- Camera Firmware Versionを選択する。
- アップデートを開始を選択する。
 - アップデートに関する情報とメッセージが表示されます。
- バージョン情報を確認する。
- はいを選択する。
 - プロファイル情報をSDカードに記録しますか?というメッセージが表示されます。
- はいまたはいいえを選択する。
 - アップデートが自動的に開始します。
 - 処理中は、LEDランプ（下）が点滅します。
 - 正常に完了すると、再起動を促すメッセージが表示されます。
- カメラの電源を入れなおす。

メモ

- 再起動後には、日付、時刻、言語を再設定する必要があります。確認メッセージが表示されます。

レンズのファームウェアをアップデートする

ファームウェアのアップデートは、ライカSLレンズだけでなく、Lマウントアライアンスのすべてのレンズに行うことができます。

通常、カメラの最新バージョンのファームウェアとともにレンズ ファームウェアも同時にインストールされるため、手動で行う必要はありません。ファームウェアのアップデート中に装着されているSLレンズのファームウェアが自動的にアップデートされます。レンズを交換した際にアップデートが必要な場合は、カメラにメッセージが表示されます。

カメラのファームウェアアップデートに関する注意事項は、このファームウェアアップデート時にも適用されます。

- 準備する。
- メインメニューでカメラ情報を選択する。
- Lens Firmware Versionを選択する。
- アップデートを開始を選択する。
 - アップデートに関する情報とメッセージが表示されます。
- バージョン情報を確認する。
- はいを選択する。
 - アップデートが自動的に開始します。
 - 処理中は、LEDランプ（下）が点滅します。
 - 正常に完了すると、再起動を促すメッセージが表示されます。
- カメラの電源を入れなおす。